

ディスポーザブル鉗子栓 MAJ-1555

再使用禁止

*【禁忌・禁止】

再使用禁止

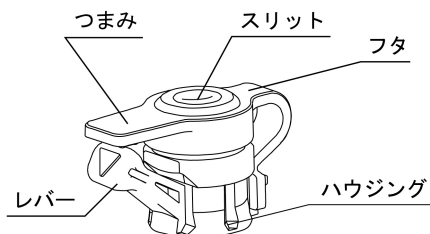
【形状・構造及び原理等】

構造・構成ユニット

1.構成

ディスポーザブル鉗子栓 MAJ-1555

2.各部の名称



*3.仕様

(1)寸法

外径 : Φ13.6mm (フタの円筒部分)
高さ : 16mm

(2)特徴

- ・1回の使用ごとに廃棄するディスポーザブル製品
- ・ガンマ線滅菌品

作動・動作原理

**本製品使用時で処置具を使用しない場合、スリットを閉じているので体内の体液などの逆流を防止し、内視鏡の吸引機能を有効にする。処置具使用の場合、丸穴と処置具が密着しているため体液などの逆流を防止する。

*【使用目的又は効果】

使用目的

本品は、当社指定の内視鏡に取り付け処置具の挿入を可能にし、かつ体内の体液などの逆流防止および内視鏡の吸引機能を可能にすることを目的とする。

*【使用方法等】

**使用方法

1.点検

滅菌パックの点検、本製品の外観の点検を行い、異常がないことを確認する。

2.取付方法

内視鏡操作部の鉗子栓口金にかぶせるように上方から押し取り付ける。

3.処置具の使用

(1)処置具を鉗子栓のスリットに対してまっすぐな状態にして、処置具を挿入する。

(2)処置が終わったら、ゆっくりと処置具を引き抜く。

4.本製品の取りはずし方法

本製品のレバーを押し下げて折った後に鉗子栓口金から取りはずす。

5.廃棄

使用後、本製品を適切な方法で廃棄する。

詳細については本製品の『取扱説明書』の「6 準備」および「7 使用方法」を参照すること。

組み合わせて使用する医療機器

本製品は、以下の機器または同等品と接続して用いる。

組み合わせ機器	商品記号	販売名	医療機器認証番号 または届出番号
内視鏡	GIF-HQ290	EVIS LUCERA ELITE 上部消化管汎用ビデオ スコープ OLYMPUS GIF-HQ290	224ABBZX00136 000
処置具	FB-19K-1	生検鉗子	13B1X00277000 022

**使用方法等に関連する使用上の注意

破片が、体腔内に脱落するおそれがあるため、使用前点検で、本製品のスリットまたはハウジング内部の丸穴に異常がないことを必ず確認すること。

【使用上の注意】

**重要な基本的注意

一般的事項

- 1.吸引機能が低下をもたすだけではなく、患者体液や汚物が術者または患者に飛散し、感染を起こすおそれがあるため、本製品は鉗子栓口金に正しく装着すること。
- 2.本製品のフタを開けたまま使用すると、吸引機能が低下したり、汚物が漏れて術者や患者に飛散したりするおそれがあるため、通常はフタを閉めて使用すること。本製品のフタを開けて使用すると処置具の挿入に必要な力を軽くできるが、体液の漏れや、周囲への飛散に注意すること。
- 3.体液などが飛散し、感染などにつながるおそれがあるため、本製品は必ずレバーを折った後、鉗子栓口金から取りはずすこと。
- 4.本製品のフタ部を開けるときに、患者体液や汚物が鉗子栓から漏れ、術者や患者に飛散により、感染を起こすおそれがあるため、本製品の周囲にガーゼを当てるなどして、飛散しないようにすること。
- 5.処置具を本製品に垂れ下げた状態で検査をしないこと。
- 6.処置具を本製品に挿入する際は、処置具の先端を閉じ処置具の本製品に近い部分を持ち、本製品にまっすぐ、ゆっくり、小刻みに挿入すること。
- 7.本製品にコイルタイプ処置具やモノレールタイプ処置具などを挿通すると水密が確保できず、患者体液や汚物が漏れるおそれがあるため、本製品の周囲にガーゼを当てるなどして、飛散しないようにすること。
- 8.処置具を本製品から引き抜くとき、体液や汚物が飛散するおそれがあるため、本製品の周囲にガーゼを当てるなどして、飛散しないようにすること。

**不具合

その他の不具合

脱落、破損

**有害事象

その他の有害事象

感染

取扱説明書を必ずご参照ください。

*****【保管方法及び有効期間等】**

保管方法

詳細は本製品の『取扱説明書』の「5 保管」を参照すること。

有効期間

滅菌パックに表示された使用期限を確認すること（自己認証（当社データ）による）。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

お問い合わせ先

TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）

取扱説明書を必ずご参照ください。